

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	松田 凌	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
専門演習Ⅰ・Ⅱを通じて、各学生が興味を持って研究できるテーマを見出し、卒業論文の作成について学習することを目的とする。研究テーマの内容は、人間のこころや行動について考える。例えば、教育現場の問題（いじめ、不登校、非行、暴力、発達障害等）、心の病の問題（うつ、自殺等）、社会の問題（ジェンダー、DV等）、自己の問題（自信のなさ、自己尊重感、自己概念等）、これらの領域を中心とする。研究テーマを探す方法としては図書館での本や論文の検索、インターネットでの検索等を行い資料の取り寄せが行えるようになる。専門演習Ⅱでは特に調査の実施とデータ分析を行って研究成果をまとめることとする。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	専門演習IIでは、調査研究を個人または小グループで行う。心理コース全体での講義を挟みつつ、各自で研究テーマ・調査項目の決定、データの分析、パワーポイントを使った分析結果の発表へと進む。発表は心理コースの合同発表会にて行われる予定である。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	全体講義Ⅰ 調査をするということ・構想を考える・先行研究を探す	1. データを使って論文を書くということ 2. 論文の構成 3. 目的、方法の書き方	☐
第2回	個別演習Ⅰ（1）テーマを決定し構想を考える	テーマを決め、どのような調査をするか考える	☐
第3回	個別演習Ⅰ（2）質問紙、インタビュー項目を考える	具体的な質問紙・インタビュー項目を作成する	☐
第4回	個別演習Ⅰ（3）調査の実施1	アンケート調査、インタビュー調査を実施する1	☐
第5回	個別演習Ⅰ（4）調査の実施2	アンケート調査、インタビュー調査を実施する2	☐
第6回	全体講義Ⅱ データ分析の仕方	データ分析と結果、考察の書き方を講義する	☐
第7回	個別演習Ⅱ（1）データ分析	各グループでデータの分析を実施する	☐
第8回	個別演習Ⅱ（2）データの分析と結果の作成	データ分析の結果から結果を作成する	☐
第9回	個別演習Ⅱ（3）分析表、グラフ等の作成	結果を表やグラフを用いて見やすい形で表示する	☐
第10回	個別演習Ⅱ（4）考察	先行研究、調査結果を使って考察を書く	☐
第11回	全体講義Ⅲ 発表の仕方	全体のまとめ方と分かりやすいプレゼンテーションについて講義する	☐
第12回	個別演習Ⅲ（1）主要な結果の選択とプレゼンテーション資料作成	発表時間や聞き手への伝え方を考えてグループでの発表内容をパワーポイントで作成する	☐
第13回	個別演習Ⅲ（2）個別演習内での発表	各担当教員による個別演習内で発表する	☐
第14回	全体講義Ⅳ グループ発表と全体の講評	1. 各グループが発表する 2. 全体で振り返りを行う	☐
第15回	4年生発表会への参加	4年生が実施する発表会に参加する	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
心理や生活、社会について関心のあるテーマを調べておく。次の授業に向けて必要な論文・資料の収集、読み込み、整理などをしてくること。（2時間）事後学習として、授業内で提示された内容や収集した論文・資料の振り返りと研究発表資料の作成に向けた準備をすること。（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)	
毎回、講義後に進捗状況の報告が課され、次回の授業の冒頭で講評する。研究発表の資料作成について適宜指導・助言を行う。	

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	テーマの設定、質問項目の作成、調査の実施、データの分析、論文作成、研究発表等、問題意識を持って積極的に課題に取り組むことができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 演習への取り組みと成果物（発表，レポート）を総合的に評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて適宜紹介する	
2		
3		
4		
5		